

降誕節第6週 主日礼拝

2017年1月29日

第一礼拝(8:00~) 第二礼拝(午前10:30~) 夕拝(休会)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ピリピン人への手紙』4章11-13節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌27「来る朝ごとに」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	.....	司会者	
感謝の賛美	新聖歌299「山辺に向かいてわれ」	—	同
聖書朗読	『士師記』16章4-31節(旧約445頁)	司会者	
黙想	.....	—	同
説教	「弱さを知る者は強さをも知る」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌363「見失せしわが主と」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	.....	小林 洋子姉	
諸案内	(来信、集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介、報告および暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父御子御霊の」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	.....	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

第一礼拝	司会・説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄	献金：沼田佐代子姉
司会	会：片山 浩司兄	音響・録音：山崎 敬典兄	C S 担当：佐藤 繁実兄
集会	会：笹川 清子姉	説教の録画：近伸之牧師	掃除：長谷川睦子姉
映像	像：近伸之牧師		

説教メモ

- 1) 遊女デリラとの危険なゲームを楽しんでいたサムソン。彼は自分の中に弱さがあることを知らなかった。
- 2) 人は、自分の弱さを知らず、強さも知らない。あなたの強さの源は、あなた自身からではないことを知れ。
- 3) サムソンはどん底で神との交わりを取り戻し、力を取り戻した。手遅れではなかったが最善でもなかった。

先週のみことば

「勇士よ。主があなたといっしょにおられる」(『士師記』6章12節)

今週のみことば

「私は、私を強くくださる方によって、どんなことでもできるのです」(『ピリピン人への手紙』4章13節)

個人、団体からの来信

2017年1月29日

「PBAだより」vol.659/同盟・清水聖書教会より「新会堂建築に関するお願い」/  
 聖ヶ丘冬の特別企画「St.Valentin's Day Banquet」の案内[2月11日(土・祝)]/  
 静岡サミル聖書教会・李 英洙牧師より、「シャインングアロー・ミニストリー」ニュースレターvol.20

先週の集会出席者数

1/22(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児- 成人男性- 幼児女子1 小学女子1 中学女子- 高校女子- 女児2 成人女性4		
	第一礼拝	男3 女3 計6	※月に一回、実用書道教室を開催	
	歓迎礼拝	男10 女20 計30	1/23(月)	月曜家庭集会 (休会)
	(子ども)	男児1 女児3	1/25(水)	水曜祈禱会 男4 女3
	※夕拝はしばらく休会としています	1/26(木)	しゃべり場夕ピタ	女4
		1/27(金)	金曜祈禱会	男- 女4

諸集会のご案内

	※月に一回、実用書道教室を開催。		
1/30(月)午後8:00	月曜家庭集会	山崎 岩雄兄宅	
2/1(水)午後7:30	バルナバ祈禱会	教会堂	司会：笹川 清子姉
2/3(金)午後1:30	しゃべり場夕ピタ	小山 千春姉宅	問合せ先：小山 千春姉
2/3(金)夜	金曜祈禱会	教会堂	

2/5(日) 降誕節第7週

第一礼拝	司会：近伸之牧師	演奏機：片山 勝三兄	聖餐準備：担当役員
午前8:00	説教	献金：沼田佐代子姉	配餐：片山 勝三兄
教会学校	午前9:00	担当：片山 初子姉	
聖餐礼拝	司会：近伸之牧師	音響・録音：片山 浩司兄	感謝祈禱：笹川 清子姉
午前10:30	集会：横堀 信子姉 小林 洋子姉	映像・録画：近伸之牧師	掃除：横堀 信子姉

礼拝について	(前奏：41) 聖餐：46 感謝：301 聖書：『列王記 第一』3章 応答：420 (献金：58) 頌栄：60 派遣：54 (後奏：59-7)
午後の予定	CS教師会 礼拝後 定例役員会 午後2:00~
	※諸般の事情により、夕拝はしばらくの間休会とします

報告

1. 礼拝の感謝  
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばに感謝して新たな一週間を歩みましょう。
2. 温泉交わり会について  
かねてより案内しておりましたが、2月11日(土・祝)に婦人会主催で恒例の温泉交わり会を持ちます。当日の配車準備や昼食注文の都合もございますので、参加できる方は会堂出入口の確認表にご記入ください。
3. ライフ・ラインチャリティー音楽会について  
本年も、新潟福音放送協会の県委員会主催で同音楽会が開催されます。2月18日(土)三条福音キリスト教会においてpm1:30開場、同2:00開演です。詳細は掲示板の案内チラシをご参照ください。

子どもの頃、母親から叱られる時に、よく「かあちゃんの身にもなってみなさい。どんなに心配か!」などと言われたことがあります。

心理学には、役割交換法というのがあるそうです。子どもが親の役を演じてみる、親が子どもの役を演じてみると、相手の立場がよく理解されるというのです。これは、アメリカで実際に行われた心理実験だそうですが、新聞で募集した一般市民を、無作為に、十人を看守役に、別の十人を囚人役に選んだそうです。囚人役の十人は次々に警察に逮捕され、厳重な取り調べの後に本物の監獄に入れられました。この実験の期間は二週間と決められていました。ところがなんと六日目での模擬監獄実験は中止されたそうです。というのは、実験を始めてすぐに、看守役は囚人役の十人に命令したり暴言を吐いたりする行動が目立って多くなってきたからだそうです。一方、囚人役は強い無力感を持つようになり、人格的にも荒廃が目立つようになってきました。模擬のつもりで行ったのが、それぞれの役になりきってしまったというのです。

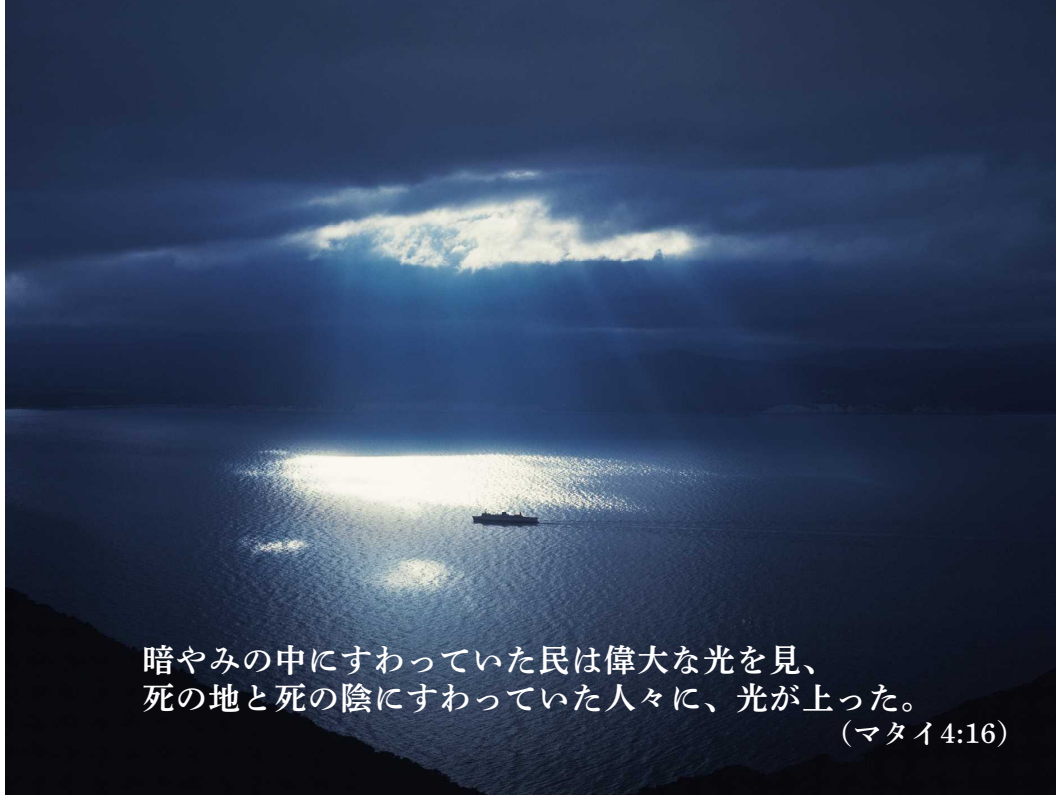
囚人役を演じた人は、間違っても、罪を犯してこのような所に来てはならないと思ったかもしれませんが、看守役は、自分の人格まで変わってしまうことに恐怖しさを感じたかもしれません。この模擬実験を、本当の囚人と看守を使って、逆の役をさせたらどうでしょうか。文字どおり役

割交換です。そうしたら、お互いの気持ちがよくわかってくるでしょう。結果的には、看守が囚人に優しくなりすぎるかもしれません。また、そんなことをしたら、囚人がみんな逃げてしまうかもしれません。

ところで、神は模擬実験ではなく実際に役割交換をして、罪人である私たちのかわりに、イエス・キリストを罪人とし、私たちを神の子としてくださったのです。そのもっとも顕著なあらわれが十字架です。

キリストは無罪の判決を受けながらも、重罪人の烙印を押され、そのための弁明もせず、逃げようとしませんでした。人を救っておきながら自分を救おうとしませんでした。そのうえ、十字架で神に捨てられたのです。キリストはこの苦しみを途中で放棄されなかったのです。最後まで苦しみ抜かれました。これは、神のさばきによって十字架に処刑されるはずの私たちが赦され、神の子とされるためだったのです。これは、模擬実験ではなく、実際の出来事です。

この事実を、私のためだと受け入れる時、あなたは神の子としての祝福に満ちた人生を始めることができるのです。神は、「私たちの罪のために、なだめの供え物(身代わり)としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。」(ヨハネの手紙第一4:10)



暗やみの中にすわっていた民は偉大な光を見、  
死の地と死の陰にすわっていた人々に、光が上った。  
(マタイ4:16)

2016年度教会目標

「信仰の家族に善きことを」

年間目標 それぞれに違った賜物を与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「機会のあるあいだに、すべての人に対して、特に信仰の家族の人たちに善を行いましょう」(ガラ6:10)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



ライフライン

毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。

☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



2/4(土)ライフ・ラインのつどい in 青森  
「愚かな息子と父の心」 お話し: 関根弘興牧師

青森県五所川原市で行った「ライフ・ラインのつどい」より、関根弘興牧師がルカの福音書15章11~24節から「愚かな息子と父の心」というタイトルで語った聖書のメッセージをお届けします。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata  
BEGIN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、  
『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区  
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.net>

電子メール: [info@toyosakakyokai.net](mailto:info@toyosakakyokai.net)

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

